婦人と新社會

山田わか主筆

三月號

文明の構造は金字塔的

法律と道徳

犯罪構成の過程

分科社會科學の境線

法律の基礎となる訓言

倫理的習慣の權威

凡ての社會科學の共働

男女教育均等運動に附て

英米人と日本人の夫婦生活の差の一ツ

—編輯の後—

大正六年□月二十三日第三種郵便物認可
大正十五年三月一日印刷納本

毎月一回一日發行　第七十二號　大正十五年三月一日發行

東京府　婦人と新社會發行所

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

文明の構造は金字塔的

「文明の進歩の第一條件は人口の增加である。文化の發達を望むならば人口は累進的に增殖しなければならない。何となれば、人口增加は力を意味し、そして、この力が無ければ文化は生れない。則ち文化を創造する偉大なる天才は大なる人口があつて始めて生れるものである」と現代歐洲の碩學コーラーは云ひます。

金字塔は其の土臺が大きければ大きい程其の尖頭が高く、其の位置が强固でありますが、文明も其の通りで、人口と云ふ土臺が大きければ大きい程、天才と云ふ尖頭は高く其の國は强固であります。偉大なる文明は偉大なる天才を待ち、偉大なる天才は偉大なる人口を待つものであります。人間の本能のうちで生殖の本能は最も强いものでありますが、自然が人間に此の强い本能を與へたと云ふのは、人間に文明の增進を要求するからです。則ち天才を要求するからです。そして、天才と人口とは相互依屬であるからです。

故に、我が國の大なる人口は我が國の凡てゞあり、富源であり、國力であります。國の面積の狹きを、食物の不足を云ふ必要はありません。我が日本の周圍には無限の海産物を藏する廣大なる海があります。陸には人の手を待つ未開墾地がまだ〱澤山あります。

廣大なる海、未開の土地がひたすらに天才及び勞力を待つて居ります。そして、その天才を生むには又勞力を得るには大なる人口が必要です。人口の增殖を阻まうとする機械的産兒制限の如きは、たしかに、文化の發達を阻害するものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

法律と道徳

犯罪構成の過程　「それは道徳の範圍に屬するもので法律上の問題ではない」とか又は「それは道徳の範圍を脱して法律の問題とすべきだ」とか云ふ言葉を私共は折々耳にします。が、さう云ふ風に道徳と法律を別々に考へようとする誤まつた人生觀が人の品性を非常に低下させてゐることを私は痛切に感じてゐます。

道徳とは全く別なものとして法律を考へる人はいつか法律の網の目さへ逃れられゝば何をしてもいゝと云ふような心の習慣を造つてしまつて、そして、さう云ふ心の傾向となつてしまつた結果は其の傾向の流れがいつの間にか法律の制限をも破つてとんでもない犯罪を構成してしまうことになります。この頃ヒン／＼として起る横領罪、收賄罪が其の間の消息を物語つて餘りあると私は考へて居ります。

一體法律は一般的に云ふなら道徳と離れることも、道徳より先きに行くことも、後れてゐることも出來ないのですが、併し、人は其の點を考慮して居りません。

分科社會科學の境線　歴史派の立場から見れば法律は慣例によつて出來てゐるものであり、哲學派の人々に云はせると法律は自然の法則であり、そして、解剖派の立場からは法律は立法部によつて造られたと云ふのですが、併し實は、この問題に關する議論はまだ決着しては居りません。

そして、いろ／＼の意見が發表されてあるにも拘らず、今云つた三派の意見よりも進んでゐると思はれる程のものはないのです。社會學者

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

等は法律の問題を倫理學で説かうとしてゐるのですが、これも亦要するに歴史派と同じく法律を慣例の結果だと見てしまうものです。

これは難かしい問題で、學派々々によつていろ〳〵な議論を立て、いろ〳〵異つた主張をするのですが、要するに、私共は社會制度則ち法律を或る一つの單獨に立つてゐる力だと斷定してはならないのです。

法律的の現象はなか〳〵さう云ふ風に單純に説明出來るものではないのです。

法律、政治、經濟と云つたように社會科學が別々に區分されてあるのは、唯、教育上の便宜のために區分したのであつて、實際に於ては、それ等の科學と科學の間の境線はないのです。一つの社會科學から他の社會科學へ或るものを輸入したり、又は、輸出したりすると云ふような境線が存在してゐるのではなく、相互に共通の點が多分にある、否、實は混合してゐるのです。殊に法律と道徳は其の共通點が多い則ち混合の度合ひが濃いのです。法律と道徳の間の境線を見ようとすることは到底不可能なことなのです。もし、境線があるとすれば、それは單に説明を便利にするために假りにもうけられたものなのです。

社會科學の各々を個々別々なものに區分してしまつたのは大學の授業上、教案を造る習慣がさう云ふ境線を勝手に造つてしまつたのです。

それがいろ〳〵の切つても切れない關係を無理に切りとることにしてしまひました。そして社會科學と云ふものを餘まりに單純なものとしてしまつたのです。

その結果が法律と道徳との分離となり、此の兩者の間の關係が全然無視されるようになり、そして、法律は立法部で造るものだとか、慣例から來て居るとか、自然の法則であるとか云ふようなことになり、云ひかへれば、法律なるも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

のが殆んど骸骨同然になつてしまつたのです。

法律の基礎となる調書　我が日本帝國の法律を始めとして、各文明國の法律の起源を調べて見るならば、昔の羅馬法から或る原則を借りて來てゐる點が少なくないことを發見しますそして、其の理由は羅馬法は普遍的の權威を持つてゐると見られてあつたからです。

處で、その羅馬法なるものはどう云ふものから成り立つてゐたかと云ふと、その法律のうちの或るものは羅馬の司法行政の傳統であり、又或るものは科學的精神の總括であり、又、或るものは希臘の哲學思想であります。――つまり羅馬の法律家が希臘の哲學思想を法律上の問題に應用したものです。――又、或るものは敎會法から借りて來てあります。そして、その敎會法なるものも決して單純なものではなく、いろ〳〵の種類のものから成り立つてゐる。たとへば、聖書の句だの、傳導師の書いたものだのから出來上がつてゐるのです。

そして、その敎會法が今日の米國の法律の組織となつてゐます。

又、抽象的な倫理學の原則が法律になつてゐる場合ひもいくらもあります。たとへば、英米の衡平法の如きが其れです。

又、經濟思想が抽象的な法律の公式の內容となつてゐる場合ひがあります。たとへば、米國高等法院の判事が米國憲法修正文第十四條を應用するに當つてアダムスミスを引いてゐます。そして、正當な職業に附くに付ての法律上の權利の概念を確定してゐますが、これは全然經濟論であります。

主權の觀念を多分に含めてゐる多くの法令のうちには政治學の觀念が多分に又含められてあります。そして、これは分科社會學の專門語や傳統的職業的の專門用語がよく說明してゐます

輿論に現れて來る倫理學、經濟學、政治學な

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ど、それ等は直接間接に法律思想とこんがらかつてゐます。實に、一つの法律を造り、發布し應用する迄には種々雜多の要素が使用されてあるのです。單に法律思想だけで法律が出來るなどゝ考へるのは大きな誤りです。さう云ふ風にいろ〳〵の要素が法律上の材料となつてゐると云ふことを私共が知つた時、一方に法律、他の一方に道德を對峙せしめて其の關係を單に比較するなどと云ふ單純なものでないことが分ります。

倫理的習慣の權威　實に、前にも云つた通り、法律と道德とはどうしても切り離すことも、先きに行くことも後れてゐることも出來ないものです。何となれば、法律は法律自身で動くものではなく、人間によつて運用されねばならぬものですから、そこで、人間をして法律を運用せしむるには法律と云ふ抽象的觀念以上の或るものが無ければなりません。

今日の法律と云ふものは倫理的習慣の權威ある發表に過ぎないと云ふことを了解するためには、今日の一國の法律を形成してゐる法令なるものを眺めて見れば充分です。

大抵の場合ひ、法令は傳統的な法律的材料から歸納した規則です。故に、其の規則の裏面には權威が無ければならないのです。つまり、今日の法律なるものは傳統的な法令を有効な法律上の命令としたものです。云ひかへれば、超法律の命題を法律に適用したものです。今日の法律は判事や辯護士の技術的な乃至科學的な慣例にすぎません。

そして、法律家が法律學と倫理學との關係を論じつゝある間に、他の學者は法律學と經濟學法律學と政治學、又は、法律學と社會學との關係を見るように法學者に要求しつゝあります。

ですから、これ等の問題に關して私共は次のようなことが云へます。法律と政治、法律と經

濟、及び、法律と社會學との關係は、法律と道徳との關係と同じであると。否、それ等の關係は、關係と云ふよりも、むしろ、混合と云つた方が適當であるかも知れません。

　法律學、倫理學、經濟學、政治學、社會學は皆それ〴〵に其の中心點に於てはおのづから獨立してゐるに相違ありません。けれども、かさなり合つてゐる處が少なくなく、其處へ行けば別な名稱の學問が全然同じ事柄を取り扱つてゐるのです。

　又、一方から見ると、それ〴〵の學問の作用によつて其の違ひがかすかに分るのでありますが、併し、位置、則ち、性質から云つたならば殆んど區別はないのです。

　たとへば、右と左と云つた處で、唯、作用によつて其の區別が分るだけで、接近して來れば區別が分らなくなるのと同じように。

凡ての社會科學の共働　凡ての社會科學は皆共働者であります。殊に、法律と凡ての科學が共働しなければならないのです。

　社會制裁の少しばかりを切りはなして、そして、解剖學派の主張するように、其の切りはなした一部分の標準によつて其の境界を定め、そして、其の範圍内の材料、それ自身の知識、及び、それ自身の方法をもつてのみ研究を進めて行くならば、成程、其の外觀は如何にも整然と論理的でありませう。

　けれども、其の結果は、丁度、破産者の身體を凡ての債權者に切りこまさいて渡すと云ふことゝ同じで、理論上の目的としては差支へないかも知れなくても、併し、實際的の目的としては何等の價値もありません。

　ですから、社會に有益なる知識乃至教訓としての法律は一瞬間も道徳とはなれてはならず、又道徳は常に法律の權威を維持してゐなければならない。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

道徳が法律の權威を維持してゐないならば其れは道徳的價値の無いものであるし、又、法律が道徳的要素を無視してゐるならば、其れは社會を律する代りに社會に踏みつけられてしまひます。そして、法律としての効用を失ひ却つて害となります。

男女教育均等運動に附て

男子教育のためには總合大學が五つ、單科大學が六つ、及び、その他の高等教育機關が七十四校もあるに反して、女子高等教育のためには我が政府はわづかに東京奈良の兩女子高等師範學校を置くのみだと、男女教育均等運動者は絶叫して居るのでありますが、其の云ひ分は無理のない處であります。

實に、婦人問題が起つて以來、女子教育問題は婦人問題中の重要なる位置を占めて居りました。故に、女子の高等教育のために門戸を開かしめようとする運動に對しては一言半句も反對を云ふ必要のないことは勿論であります。けれども、その教育なるものゝ内容に付て私は此處に一言云つて置きたいと思ひます。

今日迄の男子高等教育は人間を造るための教育ではなく、單なる專門家則ち知力的乃至技術的の職人を造るための教育でありました。ですから、もし男女教育均等運動者達が今後の女子教育をして今日迄の男子教育に追從せしむるならば、それは大なる誤まりであると云ふことを私は憂慮するものです。

婦人は在來の境遇を脱して、男子と對等の位置に立たうと努力して來ました。そして、その目標とする處は男子の金力及び男子の能力であ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

りました。そして、ごく少數ではあつても、其の求むる處を得た婦人があります。が、男子と同等の能力及び金力を獲得して其れだけその婦人の幸福が增進したか、云ひかへれば、完全に滿足な生活を送つてゐるかと云ふと遺憾ながら決してさうではありません。

　そして、その不滿足な點は何に原因してゐるかと云ふと其れは人間味の缺乏と云ふ處にあります。つまり、知力上、職業上、どんなに優れてゐようとも人間味が缺けてゐるならば其れは人間としての不具者でありますが、併し、今日迄の男子高等教育は其の人間味の涵養と云ふことは全く無視してゐたのです。にも拘らず所謂目ざめたと稱する婦人は全然男子の足跡を踏んで進んでゐたのです。一言で云へば女性の男性化をこれことゝしてゐたのですから幸福になり得ないのも亦當然でありますが、もし、目下の男女教育均等運動者が此の點を考慮の中へ入れてゐないとすると、女子の男性化を大規模に實行することになると云ふことを私は注意して置きたいと思ひます。

　實に、今日迄の教育は知力の教育にのみ專心であつて感情の教育則ち愛慾の擁護は全く無視されて居りました。食慾の擁護なる知力ばかりが進歩した結果は產業の革命があり、富の不平均が出來上がり、又は、途方もない馬鹿氣た大戰爭が起つたりしました。そして、それは腕力を誇る男子にドン／＼知力的教育のみを授けて獲得主義、他の言葉をもつて云へば軍國主義を養成したからです。其處へ行くと婦人のうちにはごく少數ではあつても、男子のやうな不具な發達を遂げてゐないだけに、本當の人間の本性とか、人間の歩むべき道とか云ふものに就いて考へてゐる者があります。婦人は男子とは異つた或る情操を持つて居ます。其の情操とはライフギヴング（生命を育む）の喜びと云ふやうな言

葉と切り換へられるやうに思ひます。

私が高調したいのは此の點です。女子教育はこの情操を土臺として進んで行かなければならないと思ふのです。今日男子に授けられてゐる教育を其のまゝ女子に授けられるならば女子も亦今日の男子と同じやうな横暴な不具な發達を遂げた軍國主義者となつてしまうでせう。それでは何時迄たつても世の中の殺風景は改まりはしません。

男子は多くの點に於て女子よりは優れてゐます。けれども其の優れた點は多く人生の枝葉の事に走つてゐるのです。科學は價値あるものであるに相違ありません。技術は調法なものです腕力も時には有効なものでせう。けれども、其等の點に付いて男子に劣つてゐる女子は正しい感情を所有してゐます。如何に感ずべきかを學ぶのが人間學の最高なるものであると云つた人がありますが、この正しい感情、即ち私共の存在の中心原則を自個の感情に調和させてゐるものは婦人に多いのです。ですから、男子が枝葉の事柄に誇つたり、あくせくしたりして居る間に婦人は靜かに感じつゝ考へつゝ、人生の根本原則を摑まうとしてゐるのです。これによつて、云ひかへれば、人格の出來た婦人の手によつて、この殺伐な世の中は救はれるであらうと私は信じてゐるのです。

今日、稍、勢力を得やうとしてゐる自然教育則ち、早教育は智識を得させるには實際有効なものです。けれども、嚴密に考へて見ると、これも矢張り、智育、體育に重きを置いたもので同時に今日の國家の注文に應じた人物を造るに過ぎないやうに思へます。

今迄の教育は國家の注文に應じて品物を製造するやうな教育でありました。今後の教育は殊に女子教育はこれをひつくり返したものでなければなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

今迄は、感情が無教育で、感情界が無政府の狀態にありましたので、世の中は進歩したやうで實は其の實質がなかつたのです。所謂、文明と云ふものが進んだとは云ひながら人の幸福は少なくて苦痛の方が多いのです。人生は感情が主人で智識は其の侍女である筈でありますのに侍女計りが高等教育を受けて強くなつて、主人は無教育で馬鹿で放縱であるために侍女が無暗みに威張りだして、其の主人を壓迫し、くらやみに幽閉してしまいました。變な人生が出來てしまいました。この壓制に喘ぐ感情、くらやみに幽閉されて懊惱する愛慾は其の苦悶の聲を僅かに詩文章を通して世の中に訴へてゐたに過ぎないのです。

或ひは、又、智識と感情は車の兩輪の如くになぞらへる事も出來ます。故に其の一方のみ發達を遂げたのでは眞直ぐに廻る事は出來ないで一ツ處計りグル〱廻りをしてゐますから、廻はつてはゐるやうでも前進する事は出來ません眞の意味の進歩はないのです。又差し當りは優勢な智力でも、無教育な感情が不純な愛慾を許す結果、惡性な一夫多妻、一妻多夫と云ふやうな人生觀が出來上がつて其健康を害されますから遂には智力自身も破壞される事になります。

今のやうな世の中でも、たまには、幸福な生活を送つてゐる人々を見ます。そう云ふ人は或る機會によつて感情の教育を受け正當な愛慾を享有してゐる人々です。彼等は男女關係の意味を本當に了解し、そして、家庭の人格を築き上げた人々です。則ち、嚴格な一夫一婦が相愛し親子相慈しみ、勞働の神聖を奉じ、修養の必要を體得してゐる人々です。

で、今日の女子教育の急務はこの愛慾を擁護する方法を教へる事です。如何に新しい名の女子大學が出來た處で、教育家がこの愛慾の教育を等閑にしてゐる間は人間としての進歩はなく

幸福の增進はありません。

正しい感情の所有者、ライフギヴングの情操を本能のやうに持つてゐる婦人が正當に敎育された社會上の力を得たならば、それだけ獲得主義の勢力は削がれて行きます。獲得主義の跋扈は絕對に人類の不幸です。獲得主義は婦人を奴隸の位置に陷れました。智的敎育が最も進步してゐて、軍國主義が最も盛んであつた以前の獨逸は歐米諸國中で、女子敎育が一番後れてゐました女子高等敎育の要求者が獨逸から最も多く出てゐるのは其の反動であつたのです。

智的敎育は個人單位でありますが感情の敎育は家庭が單位です。家庭は社會の單位です。國家が留意し、其の力を盡さなければならぬ處は家庭の幸福を增進する事です。そして、家庭は婦人が主宰すべきものです。凡て道德の增進は國家よりも家庭の方がよりペイタルで、より一般的です。家庭を優美に溫かに堅實なものにする事は國家を仕配するよりも偉大なる仕事ですそしてこの仕事は人格のある婦人の双肩にかゝつてゐます。

女子高等敎育に力を致さるゝ方々が此の點に留意して今迄の男子敎育の弊害を繰り返へされないことを私は希望して止まないものです。

婦人と新社會合本
總クロース金字入美本

●婦人問題研究絕好の參考書●

◎第一卷自一號至十號定價二圓五十錢送料十五錢
◎第二卷自十一號至二十二號
◎第三卷自二十三號至三十四號
◎第四卷自三十五號至四十五號
◎第五卷自四十六號至六十九號
定價　各卷三圓
送料　十五錢

英米人ご日本人の夫婦生活の一ツの差

曾て、米國の首都ワシントンの白亞舘において、時の大統領が晩餐會を開いた時のことでした。お客が食堂へ這入つてしまつた後に二組の夫婦が殘つてゐるのを舘員が見付けました。そして、それは西部選出の上院議員夫妻と彼等の連れの夫妻であつたのです。彼等に近づいて行つた舘員の問ひに對してその上院議員は

「今晩の晩餐會には女が行つてはいけないらしい。けれども、私は結婚以來、御馳走の會へは妻と一緒に出席することにきめてゐて一人で出たことはない。だから今夜は、實はこれから私達はうちへ歸らうとしてゐるのだ」

と答へました。

舘員は非常に當惑してしまつたが、といつて、この上院議員の夫婦觀を反駁することも出來ず、歸らせてしまふことも出來なかつたと見えて、やがて、この夫婦は相ならんで食堂に入り食卓についてゐました。

御馳走が大方すんだ頃、大統領は立つてこの上院議員の傍へ行き彼の肩を輕くたゝきながら

「うまくやつたれ、君、私は君のやうな人がなるたけ多いことを望んでゐるよ」

といつたといふので、これが交際社會の大評判になりました。

夫婦は何處へでも一緒に行くものだと考へてゐる夫婦觀は英國人も矢張り米國人と同じです、日本のある大會社のロンドン支店の店員の話ですが、そこの支店には幾人かの英國人が働いてゐるにも拘らず、支店長は大抵の場合、地方出張は日本人の店員に命ずるのださうです。といふのは、日本人ならば妻があつても一人で出張するに反して英國人は必ず妻を同伴し、そして、二人分の旅費を會社へ要求するからだといふことです。

勿論、營利を本位とする會社としては二人前の旅費

を出すよりも一人前の旅費ですむならば其の方が好都合であるに相違あ・ません。

けれども、私共はこれを他の方面から、つまり、家庭を主宰する婦人としての立場から、會社の社員のみならず、諸官省の役人及び大商店の店員などが一人で地方へ出張することの家庭への影響並に、御馳走會へ夫婦のうちの夫のみが出席することの是非を少し考へて見たいと思ひます。

英米人がおさな兒を女中に任せつぱなしにして、夫婦して着かざつて宴會に出て行き、淋しさに子供は泣いてゐるにも拘らず、兩親が面白おかしく御馳走を食べて遊んでゐる恰好は決して見よいものではありませんが、といつて日本人のように妻が子供を抱へて夜更けるまでも待ちわびてゐるにも拘らず夫が二次會三次會と惡く發展していつて其上に、魔性の女を相手にウツヽのようになつてデレ〳〵してゐる恰好は見よいものでないといふ處を通りこして醜惡です。

が、あれもいけない、これも惡いといつてゐるならば、そんならば交際といふことを全然無くしてしまはればならなくなりますから、そこで、私共・先づ害の少い方を取らればならぬと云ふことになります。

そして、英米人のやり方と日本人のやり方とどちらの方が害が少いかといへば、誰でも英米人のやり方だといふでせう。

夫婦で出席をするならば、少くとも既定の時間には歸宅が出來ますから子供も家庭も安全でありますが、妻を家に殘しての男ばかりの會合であるならば、子供のため家のために妻がうちに居るといふ強みはあつても、あらぬ方面に惡發展して行くといふのが一般男子の通有性でありますから、その結果家庭が受ければならぬ被害は暫くの間妻がうちをあけたこと位に匹敵するものではないと思ひます。

地方出張の場合でも矢張り御馳走會の場合と同じ道理があてはめられます。

物主人從の思想が優勢であつた今迄は、差し當り用もない費用を使ふことは一種の罪惡のように考へられてゐたのですが、目前の金錢の損とくのみを考へてゐることのあらゆる方面への惡影響にはもう大分人は氣

が付いてゐます。又、氣が付かなければならないのです。

殊に、諸官省の役人などは出張せずとも、文書で用の足りる處でも、わざ〳〵出張の必要があるかのようにこしらへて、そして、惡る遊びを目的として出かけると云ふようなことも度々耳にしてゐる處です。

會社及び商店が金を儲けたり、國家が諸官省を置いて働かせるのは、結局は國民の利益を計り、國民の幸福を增進しようとするに外ならないでせう。

であるのに、社員、店員、又は、役人へ與へる金の目前の僅少を望んで、そして、彼等の家庭生活の安定を脅かすような事件を起させる機會を與へることは決して策の得たものではありません。

昔の勞銀は勞働者一人を對照として制定されたものです。雇主は自分に直接勞働を提供しない勞働者の家族などは眼中に置いてゐませんでした。けれども、物主人從の思想が人主物從の思想へと徐々轉換しつゝある今日においては勞銀を問題とする場合には勞働者の家族が考慮の中へ入れられるやうになりました。これは大きな進歩であります。

で、もう一歩進んで、社員、店員、役人が既婚者であるならば、會社、商店、諸官省が彼を單獨な一人として考へずに、英米のやうに彼の妻をいつも一緒に考へ、彼を招待する時には彼の妻も共に、彼に出張を命ずる時には彼の妻の旅費も出すといふやうになることを私は望むものです。

勿論、小さい小供が幾人かある場合には、妻は易々と夫と共に出張するといふことは困難ですから、それは臨機應變でかまひませぬが、とにかく妻は留守居のものと定められてある習慣を打破した方針をとつて頂きたいものです。

要するに、夫を招待する場合には必ず妻も共にすること、遊びごとや旅行には夫婦揃つてゐることが凡ての點において有利であること、これらの點は英米人にならつてよいと私は考へてゐるものです。

立派な人格　所有者であり理想的な夫婦であるならば何にも問題はありません。此の一文は不完全な人々の夫婦生活を前提としたものです。

編輯の後

雜誌の發展策に付て私の意見を聽きたいと先日或る雜誌社から問はれまして私は申ました。私の雜誌（本誌）の發行七年の經驗が私共に私共は賣れない雜誌を造る名人だと云ふことをハッキリ數へて昇れましたと。つまり、主張があるために發行する雜誌と賣るために云ひかへれば金を儲けるために發行する雜誌とは雜誌と云ふ同じ名稱をもつてゐても其の性質は全然別物であると云ふことがハッキリ分つたわけなのです。

それも其筈ではありませんか。先づ婦人界の讀書人なる女學校卒業程度の婦人でさへ、寫眞や繪や小說やおしやれの術などが這入つてゐない雜誌には手を觸れようともしないのですから。

うちの雜誌も、もう少し部數が出れば、テ・サイをもつとよくすることが出來るのだがと主人は申ます。本當にいつ迄もこんな貧弱なかたちで置いては讀者諸士に申わけがないのですが今の處まだ止むを得ません。そして私は主人に申ました。讀者の數が少ないと仰有るけれども併し考へて見て下さい。私共の血族を數へて見れば人數は可なり澤山あるが、併し、私の書くものに興味を持つてゐる人が幾人ありますか、殆んど無いと云つてもよい位ひのものです。生理的には關係があつても精神的には全く別な世界に住んでゐるではありませんか。して見たならば、たとへ少數だとは云へ、私共と同じ精神界に住んで居なさる方達、私の書くものに興味をもつて雜誌をとつて下さる方達がこれだけでもあることは不思議な位ひでもあり、私は無限の感謝を禁じ得ませんと。

同時に、我が婦人界の前途の洋々たるを思はずには居られません。

本誌臨時定價表

冊數	代金	送料
一冊	金十錢	送料五厘
六冊	前金五十五錢	（送料共）
十二冊	前金壹圓	送料共

雜誌代及郵稅は前金の事御送金の際は振替貯金東京五三六八八番に御拂込みのこと郵券代用は五厘切手にて一割増廣告は御照會次第御相談いたします

大正十五年二月廿三日印刷納本
大正十五年三月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉

東京市牛込區山吹町一九八
印刷人　大杉直次郎

東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會社
振替東京五三六八八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN